

小西喜代次・安井直明・小松正人議員が一般質問

一般質問には、16名の議員が質問にたちました。小西喜代次、安井直明、小松正人の各議員(発言順)が、切実な市民の要求実現へ実態調査をもとに迫りました。

小西喜代次議員



信楽中学校の温水プール廃止条例案の反対討論で、利用者や関係者の声を紹介しました。「生の声」の強さを改めて痛感しました。

近況

◆ワンディチケットの復活・帝産バス減便・コミバス問題、◆信楽焼振興に積極的施策を、◆窓口負担の軽減で医療機関にかりやすくするために(国保法44条の減免適用等)、◆聴覚障害者への積極的施策を、◆軽度高齢者の入居施設と特別養護老人ホームの増設を

12月議会以後、地域のみなさんや、各分野の方々との懇談で出された要望を5項目に絞って質問しました。交通問題では、地域交通システム整備に市が責任をもつこと。特に、市の責任で帝産バスに増便を働きかけるよう求め、市は引き続き努力するとのことでした。信楽焼の振興については、単に一産業のみならず信楽地域、甲賀市の活性化にかかわるとの立場から今後の市政あり方を質しました。国保問題では、窓口負担の軽減で医療にかかりやすくするために、44条の減免適用を求め、国の方向に沿って検討する事になりました。聴覚障害がい者の手話通訳は、言語II日本語に相当する大切な意志伝達の手段であり、専任手話通訳者の正職員化を求めましたが、今後の継続課題です。介護保険の施設に入所できない高齢者が安心して暮らせる入居施設の提供、市内待機者が実数で300人以上の特別養護老人ホームの建設は切実。引き続き要求していく事にします。

安井直明議員



「議会時に議員に支給されていた日当2,600円は廃止すべき」と日本共産党の訴えが実り、3月の行政事務組合議会で可決。大きな前進です。

近況

◆自治振興会について、◆生活保護の現状と問題点について、◆あいあいバス廃止に伴う問題点と今後の対応について、◆黒滝地先の急傾斜地における安全対策、◆県道日野徳原線の視距改良と土山蒲生近江八幡線の拡幅、◆土山養鶏場での大量死に伴う概要を聞く

暮らしが大変ななか、「安心安全のまちづくり」をどうするのか、市民のみなさんの願いを取り上げました。自治振興会は、「十分な説明を行い、押付けを止めよ」と迫り、庁内検討委員会で具体案を出し説明すると約束。急増する生活保護の問題では、弱者の立場に立ち「愛ある行政を」せよ、と質問。信頼関係を築き、安心して相談できるよう努めると答弁。あいあいバス問題は、利用対象者に説明し対象外が41人。身体状況の変化により必要な場合は相談を、と答弁。黒滝の急傾斜地ネット補修は、土質調査をし、工法を検討する、と答弁。日野徳原線の見直し改良は、県へ申し入れる。頓宮の拡幅については、橋の下部工事が再開、22年度は橋の上部工事が、23年度は交差点の改良舗装完了予定となっている、と答弁。養鶏場の大量死の処理は、地元をはじめ、県、市、JAの支援で作業を完了。教訓は、助言など支援の必要性和有事に対し万全の対応が出来るよう体制などの強化を図ると答弁しました。

小松正人議員



3月18日、私と妻は、昨年2月に亡くなった大橋津ね(妻の母)の遺影を持って東京青山の無名戦士の墓合葬に参加してきました。

近況

◆市道名坂の場線の凸凹路面の改善は最優先せよ、◆派遣切りされた労働者の市営住宅緊急入居の継続を、◆小・中学校の適正規模・適正配置等の再編計画について問う、◆野生獣が増える根本原因を探り、耕作放棄田を解消する根本対策の提案について

市道名坂・的場線は、名坂大池寺前を通る生活道路で、バス・大型車・通勤車が激しく往来し、下水道幹線や引き込み管路の工事後の路面が凸凹で、振動や振動音がひどく危険。優先して舗装をやり直すよう求めました。市は「地質・路盤調査する」と約束しました。市内企業で派遣切りされた労働者が緊急入居で市営住宅に1年限りで入居してきましたが、賃金が安く再入居で更新継続を、と質問。市は「新たな住宅確保や生活支援を行ったうえで退去を願う」と答弁しました。甲賀市立小・中学校の適正規模、適正配置について質問。国松教育長は「学校の大小を問わず、子どもたちは、地域で育てられ、豊かな地域社会が存在してこそ、理想的な学校運営ができる」と答弁しました。野生動物が増える根本原因を探り、耕作放棄農地を解消する根本対策については、先の政府交渉で政策提言した内容で、市に施策の充実を求めました。市は「農家の要請にこたえ、国の補助制度や予算確保に努める」と約束しました。



民主党政権のもとで農業はどうなる...をテーマに20日、JAこうか会館で、『農業を考えるシンポジウム』(日本共産党湖南地区主催)が開かれ、80人が真剣に交流しました。シンポには中嶋武嗣市長が挨拶、但馬甚一JAこうか組合長からメッセージが寄せられました。

民主党政権のもとで農業はどうなる...注目の「農業シンポ」に80人